

第6回 泉中学校統合準備委員会 会議録

日時	令和元年10月21日（月）19時00分～19時52分
場所	泉市民館 2階集会室
出席者	<p>委員（29名）</p> <p>渡辺勝人委員、藤村巳好委員、浜田浩明委員、石川易委員、伊藤純夫委員、山田稔委員、榊原修平委員、杉浦久美委員、平井則章委員、平井仁美委員、坂腰一輝委員、藤村正人委員、藤城孝行委員、彦坂辰夫委員、渡邊康良委員、槇田尚弘委員、吉田秀和委員、渡會美恵子委員、鈴木博好委員、大羽弘樹委員、横田充委員、杉原文也委員、福井恒芳委員、小久保浩明委員、渥美謙一委員、山本忠史委員、鈴木力委員、樽谷哲郎委員、森下しのぶ委員</p> <p>事務局（9名）</p> <p>花井教育長、宮川教育部長、伊藤教育総務課長、渡邊学校教育課長、荒木赤羽根市民センター所長、鈴木学校教育課指導主事、小久保教育総務課課長補佐兼係長、彦坂教育総務課主査、藤井教育総務課主任</p>
欠席者	山内敏久委員、北野祐樹委員、武田直也委員、大羽企画部企画課長、前川渥美支所地域課長
傍聴者	なし
	《資料確認》
事務局	<p>配布資料の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・統合準備委員会委員名簿</li> <li>・資料1 第1回総務部会</li> <li>・資料2 第3回PTA部会</li> <li>・資料3 スクールバス運行検討図</li> <li>・参考資料1 泉中学校統合準備委員会設置要綱</li> <li>・参考資料2 これまでの経緯</li> <li>・第5回泉中学校統合準備委員会会議録</li> </ul>
	《開会》
事務局	<p>ただいまから第6回泉中学校統合準備委員会を始めさせていただきます。</p> <p>なお、会議は公開としておりますので、ご了承ください。</p> <p>まず初めに、花井隆教育長からご挨拶を申し上げます。</p>
教育長	<p>みなさんこんばんは。今また雨がかなり降っておりまして、泉には新堀川というのがありまして、これが溢れそうで、先日の台風19号の時には泉中の南側が通れなくなってしまう、しっかり降ると水にいじめられる地区ではあるんですが、名前が泉なので、湧き出してふりきってもらえたらと思いながら、本日第6回の泉中学校統合準備委員会にお集まりいただき大変ありがとうございます。今日、いろいろと協議事項がありまして、各部会からの報告がありますので、ぜひ様々な意見を出していただけたらなと思います。</p>

	<p>今日はせっかくお集まりですので、ここに道徳の教科書の題材を持ってきました。今学校では、道徳ということを一生涯懸命やっているんですが、そういう中で、たまたま今の時期にぴったりの「ラグビー日本代表のかがやき」というのが、6年生の教科書にあり、コピーを持ってきました。卒業生が感謝の気持ちを込めるようなところで、題材ができていますので、まだ6年生はやっていないですが。たまたまこれは去年出来た教科書で、今回日本は昨日南アフリカに負けてしまいましたけれども、前回4年前に南アフリカに勝ったときの様子を含めて、日本代表の大事なことは何かということが書いてあるところなんです。一部大事なところを、学校教育課長に呼んでもらいます。今NHKに出ている廣瀬俊朗さん。この方はラグビーの選手であるんですけど、先日はテレビのラグビー番組にも出ていて、ラグビーチームのキャプテンもやられた方です。子ども達はこういう題材で学びますので、こんなことをやっているのかということで、ご紹介したいと思います。</p>
学校教育課長	<p>『廣瀬選手が、ある選抜チームの主将を任されたとき、試合前夜にチームメイトを集め、くつみがきの道具を持ち出して、みんなでせっせとスパイクをみがいた。その理由を廣瀬選手は次のように語った。「一つは、スパイクをみがくことで、試合の前日だということ自分を自分にインプットできる。二つ目は、試合前に相手と並んだとき、相手のスパイクより自分たちのスパイクがめちゃくちゃきれいだったら、いい準備をしてきたと実感できる。自信がもてる。三つ目が、きれいなグラウンド、きれいなスパイクだと子どもたちがあこがれるでしょ。物を大事にする感謝の気持ちもできます。それと、最後にそういう場を作りたかったんです。しょうもない話をしながら、一緒にスパイクをみがく。それが、チームに対する思いを強めたり、結束力を高めたりすることにつながります。』</p>
教育長	<p>しょうもない話ということですが、ぜひ今日はしょうもない話でもかまいませんので、みなさんのいろいろな意見が最終的に泉と赤羽根の統合に向けて、1チームになるように会が進むといいかなと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、ここから議事に入ります。ここからの議事の取り回しにつきましては、設置要綱第6条に基づき、委員長となりますが、本日山内委員長が都合により欠席ですので、職務代理者である藤城副委員長をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
副委員長	<p>こんばんは。今ご紹介にありました、統合準備委員会副委員長の藤城と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、ここからは、私の方で会議の進行をさせていただきます。円滑な議事進行にご協力をお願いいたします。</p> <p>早速ですが、協議事項に入っていきたいと思います。本日は大きく2つございます。1つ目に部会員の追加についての協議、2つ目に各部会からの提案についての協議、報告等を行ってまいります。</p> <p>それでは、議題（1）「部会員の追加について」事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	<p>議題の（１）部会員の追加について説明いたします。</p> <p>前回の統合準備委員会で統合準備委員会設置要綱中、委員の人数30人とあるのを、32人に改正しまして、泉同窓会、赤羽根中学校同窓会の同窓会長さんを統合準備委員会の委員としてお迎えしております。本日もお越しいただいております。さらに、総務部会の部会員としても入っていただいております。</p> <p>今回は、総務部会におきまして、同窓会や閉校記念式典等の検討に各同窓会の副会長さんにも入っていただきたく、副会長さん方を統合準備委員会の委員としてではなく、部会員としてのみ追加したいという提案が総務部会からありましたので、今回協議をお願いするものです。</p> <p>参考資料１の設置要綱をご覧ください。専門部会については、第7条になります。第2項で、「部会の部会長は委員の中から委員長が任命する」とありますが、第3項にて、「部会の構成は委員会において決定し」ということで、部会員については、準備委員会の委員である必要はないものの、この準備委員会での決定が必要となります。</p> <p>以上によりまして、総務部会に泉同窓会副会長1名、赤羽根中学校同窓会副会長2名の計3名を部会員として追加することを皆様にお諮りをするものです。</p> <p>以上、よろしく願いいたします。</p>
副委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま、事務局から説明がありました。本件につきまして、ご質問、ご意見ありますか。</p> <p>ございませんか。</p> <p>それでは、お諮りいたします。事務局の案にご異議ございませんか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
副委員長	<p>異議もないようですので、本件につきましては、事務局の案どおり承認させていただきます。</p> <p>つづきまして、(2)「各部会からの提案事項について」ということで、まずは「総務部会」からの提案事項等について、総務部会長さんから説明をお願いいたします。</p>
総務部会長	<p>総務部会長、泉中学校長の小久保と申します。総務部会ですけれども、9月に入りまして、藤村同窓会長さんと学校で案を煮詰めてまいりました。その後、赤羽根中学校同窓会長さんも交えて、案をさらに練りまして、9月19日に第1回総務部会を開き、同窓会のあり方について、閉校式の日時・内容・記念品について、また、それらに伴う予算について話し合いをしてまいりました。詳細につきましては、本校の教頭から提案させていただきますので、よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>教頭の渥美です。よろしく願いいたします。</p> <p>資料1をご覧ください。</p> <p>最初に、赤羽根中学校同窓会についてということ、泉校区から赤羽根中学校の同窓会に入るものについてのことになるんですが、令和4年3月の赤羽根中学校卒業生（現中学校1年生）から、泉小学校出身の生徒も赤羽根中学校同窓会に入会を</p>

	<p>お願いしたいと思います。</p> <p>それから、同窓会規約の変更についてなんですけれども、別紙「赤羽根中学校同窓会規約をご覧ください。第5条に「本会には、次の役員・委員を置く。会長1名、副会長2名」ということで、会長・副会長は3名の方になっているわけなんです、こちらの3名が現赤羽根中学校に入学している高松、赤羽根、若戸の3小学校区からお一人ずつ出されているということですので、こちらのほうに、泉小学校区からも1名を追加していただきたいということで、規約の変更をお願いしたいということです。ですので、副会長を2名から3名に変えていただくことで、泉小学校区も1名ここに役員として入れさせていただきたい。実際役員になる方が、赤羽根中学校の卒業生とは限らないんですけれども、校区に1人窓口になる方が必要かと思っておりますので、このように考えました。</p> <p>次の閉校式と内容が大きく変わりますので、ここで一度きります。</p>
副委員長	<p>ありがとうございました。今ご説明がありました、同窓会についてご質問、ご意見ございますか。</p> <p>特にございませんか。</p> <p>それでは、式典のほうの説明をお願いいたします。</p>
委員	<p>では、閉校式のことについて説明させていただきます。</p> <p>まず(1)日時ですが、令和3年3月13日の土曜日、または、14日の日曜日を考えております。令和3年3月のカレンダーがそこに載せてありますが、受験の日程や卒業式、終業式そういったものを考えて、この13日か14日と考えております。以前の岬中、野田中の閉校式は平日に行っているわけなんですけれども、泉中学校の閉校式につきましては、式典に来ていただいて、校舎だとか学び舎のなつかしさにひたるといふこともあると思いますが、それ以上に同窓生または恩師との再会、こういったものを大事にした会にしたいと考えておりますので、より人が集まりやすい休日で閉校式を開催したいと考えております。</p> <p>次に、(2)の内容ですけれども、こちら別紙「伊良湖岬中学校および野田中学校の例」をご覧ください。両校の閉校式の内容が載っております。1番が式典の内容について、2番が式典後の内容について、ということで、こちらの2つを比べてみますと、式典自体はこの2つとも大きな変化はないと思います。泉中学校の式典のほうも、この2校に準じたような内容で、今後検討していきたいと考えています。式典後の内容につきましては、岬中学校のほうは生徒のアトラクションをメインにしたような内容になっています。これに対して野田中学校のほうは、校区主催の行事というかたちになっておりますので、式典後の内容につきましては、同窓会、学校、コミュニティ等で協議をしながら煮詰めていきたいと考えております。</p> <p>それから、(3)の記念品です。記念品につきましては、閉校記念誌、閉校記念タオル、閉校記念DVDの3点を現時点では考えております。閉校記念誌につきましては、今年で73回目の卒業式、閉校時には74回の卒業年次になり、昭和22年くらいから、令和3年までのことを入れるとなると、ちょっと中身のボリュームがほしいと</p>

	<p>ということで、これまでのものより、若干ページ数の多い記念誌を考えております。各年代がバランスよく載せられるといいかなというふうに思います。こちらのほうは印刷を2,000部というふうに書いてあります。この内訳につきましては、全世帯に1冊配布すると1,200部くらい。予備800部という形で、800の数は多いようにも思うんですが、先程申しましたように、より多くの方の参加ということで、歴代職員には、全員に案内状を出します。あとブログですとか、ホームページとかでも広く閉校式について知らせるとともに、県外の方につきましては、高校の同窓会支部にお願いをして、泉中学校の卒業生の方がいたらお知らせくださいということで、広く閉校式のことについて知らせて、より多くの方に参加していただきたいと考えておりますので、予備を800部として、計2,000部を考えております。</p> <p>(4)作成物等内訳ということですが、閉校記念誌2,000部は今言ったとおりです。記念タオルと記念DVDは各1,500枚とありますが、こちらは当日参加及び各家庭の配布というもので考えておりますので数を減らしております。そのほかに、「泉のあゆみ」パネルとパネル印刷各20枚とありますが、こちらは当日式典会場に飾る予定でいる「泉中学校のあゆみ」という掲示物であります。あと、記念誌の中には航空写真をとり入れたいと思います。あと、記念植樹、各案内を出す通信費といったものが、もろもろの諸経費というか必要な物品になってくるかと思いましたので、計上させていただきました。</p> <p>以上です。よろしくお願ひします。</p>
副委員長	<p>ありがとうございました。ただいま閉校式等につきまして説明をいただきました。この開催日時については、13日か14日か本日決めてしまえますか？</p>
事務局	<p>いえ、そこはまだ。</p>
副委員長	<p>今後、総務部会でよろしいですか。</p>
事務局	<p>そこは、また、引き続きで。</p>
副委員長	<p>それでは、開催日時を含めまして、内容等提案がありました。それについてご質問、ご意見ございませんか。</p> <p>それでは、ご意見等もないようですので、今説明のありました総務部会の案で進めていきたいと思いますが、ご異議ございませんか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
副委員長	<p>異議もないようですので、総務部会の案で進めていっていただきたいと思ひます。つづきまして、「PTA部会」からの提案につきまして、PTA部会長さんから説明をお願いいたします。</p>
PTA部会長	<p>PTA部会長、赤羽根中学校長の樽谷です。よろしくお願ひいたします。</p> <p>では、資料2をご覧ください。</p> <p>前回の委員会の際に、今PTA部会はこんな感じだと報告したかと思ひますが、案がかたまりましたので、提案したいと思ひます。</p> <p>まず、統合した年からの、PTA役員・理事、委員の総数ですが、「赤羽根中校区から11名、泉中校区から7名で、それプラス会長は別に1名を出した合計19名」です。</p>

男女比は半々を基本として、各地区の人数割りは両校それぞれで決定するという案です。下に経緯や理由が書いてありますが、生徒数もどんどん減っていきますので、だんだん苦しくなるということで、なんとか今の活動ができる人数でということで、19名の案になりました。

それから2番の役員と人数。本来なら会則のほうから直して、役員と人数を決めるんですけども、ちょっと間に合いませんので、役員とその人数を決めました。会長を1名。副会長はPTA男女各1。書記はPTA男女各1と教頭。会計はPTA1名と校務主任。会計監査はPTA1名と教務主任。それから全く別で支部長。これは赤羽根中のほうの組織ですけども、各小学校区のまとめ役ということで、支部長という役をおいております。これは、他の役員と兼ねても全然かまいません。ということで、この役員でという案になりました。

3番の役員の分担ということで、まず会長ですが、「4小学校区で順番に担当する」と。1年ずつ順番にまわっていくという案です。それで、2番で提案しました副会長や会計等も順番に担当していくということで、次のページをご覧ください。そこに、左側に役職、会長以下会計監査までの欄があると思います。支部長については、各小学校区1名で他の役員と兼務可ということですので、年度ごとには区切ってありません。会長については、令和3年が「1」、次の年が「2」「3」「4」と順番で回ってきます。それに関連させて、副会長は男性が「2」で女性が「3」、書記男性が「4」、その次の書記の女性と会計、会計監査については、会長を出す校区からだと、会長を出すのに大変ですので、会長を出さないところからということで、また「2」「3」「4」となっており、あとは1年ごとずれていくという順番になりました。

それで、「1」を赤羽根小校区、「2」を若戸小校区、「3」を泉小校区、「4」を高松小校区という順番にしました。これは、令和2年度、来年度高松小校区から会長が出ますので、連続ではいけないということで順番がこうしてあります。それから泉小校区も統合していきなりは、様子もわからないこともありますので、まずは赤中校区でやろうということで、赤羽根小、若戸小、で泉小を入れて、高松小というふうに決めてあります。

参考ということで、会長・副会長は市P連の役員にもかかわってきます。市P連にはブロックというものがあまして、Aブロック、Bブロック、Cブロックとあり、赤中はBブロックに属していますが、3年に1回市P連の会長を出す年がBブロックにきます。Bブロックは赤中校区と東部中校区が担当していますので、交互に出していくようになっています。そのローテーション表の「B」が太字になっていますが、その年に市P連の会長がBブロックにきます。アンダーラインをひいてあるのが、赤中校区の担当の年というような関係です。これをみると、いつ市P連の会長になる可能性があるかわかりますが、そのあたりを管理しながら会長さんを選んでもらうということです。それから赤羽根中学校の校区のPTA会長で話し合い決定していますので、必ず赤羽根中のPTA会長になるわけでもありません。B

	<p>ブロックの女性代表も毎年出すわけですが、そちらも、赤中校区と東部中校区で1年おきに出すようになっていきます。ということで、「赤中校区」とかいてある年に出します。市の女性部長というのも3年に1回、Bブロックにまわってくるということです。今までは赤中校区に順番がくると、毎回赤中の女性副会長が出ていたのですが、赤中と4小を足した5校で順番にまわして出していこうという話になりました。これについては、泉小がCブロックにいるとやっかいなことになってきますが、この間の市P連の運営委員会でBブロックになるというような話になりましたので、また、この順番のほうは決めていきたいと思います。</p> <p>それから委員会というものがあるんですが、赤中は4つ、泉中は2つ委員会が設置してありますが、活動内容はほぼ同じですので、1委員会あたりの負担を軽減するため、4つに割り振るとということで、次のページをご覧ください。広報、教養、生活補導、保健厚生、の4つに委員さんを割り振って活動をしてもらうということです。3つ目の「生活補導委員会」ですが、会則等の改正をしております、「生活環境」に変えようかなと考えております。これは、また次のPTA部会で検討して、こちらに提案したいと思います。</p> <p>PTA部会の提案は以上になります。参考として、今後の検討事項として、会則・規約の整備や、また、会費は両校で違うので、今のところ赤中に合わせて3,000円でやっていけそうですので、たぶん3,000円におさまると思います。事業内容・計画等も、若干の修正を入れて計画をたてるというふうに話を進めます。あと、市P連関係のローテーションのこともありますので、そのあたりも次回の部会を経て、ここで提案をさせてもらいたいと思います。</p>
副委員長	ただいまPTA部会長から統合後のPTA役員等について説明がございました。何か、ご質問、ご意見ございますか。
委員	いいですか。「会長は別に1名」になっていますけれど、これはどういうふうに決めるのですか？何かで集まっておいて一人とか。今の泉のやり方だと、互選になるんですね。集まった中で、誰かやってになるんですけど、別に1名ということは、まるっきり。
PTA部会長	すみません。泉中校区は7名委員を出してもらいます。泉の番になったときには、それプラス1名を会長として出してもらおう。
委員	泉からですか。
PTA部会長	泉の番の時です。この表でいうと、会長が3番のとき、令和5年です。この年には、委員を会長を入れて8名出してもらおう。
委員	それは泉の中で話合って決める？
PTA部会長	泉が会長の当番なので、泉としてはこの方を会長として出します。ですので、赤中のほうから、こうやって決めてねとか、この人にしてねとか、そういうことは全然言いません。従来赤中も高松の当番のときには高松小校区で決めると、赤羽根にきたら赤羽根小校区で決めるというふうにやっていますので、4校区から出てきた委員が集まって決めるというわけではないです。

委員	わかりました。
委員	会長さんっていうのは、3年生の親っていうしぼりがありますか？
PTA部会長	それはないです。
委員	1年生の親でも別によい？
PTA部会長	はい。特に今年の会長さんもそうですし。 3年生でしばってしまうと、苦しくなりますので。
委員	はい。わかりました。
副委員長	他にございませんか。 よろしいですか。それでは、お諮りいたします。ただいまのPTA部会での案につきまして、ご異議ございませんか。
	(異議なし)
副委員長	ご異議ないようですので、PTA部会の案で進めていただきたいと思います。 次に、「通学・安全部会」からの提案につきまして、通学・安全部会長さんご説明をお願いいたします。
通学・安全部会長	通学・安全部会の石川です。よろしくをお願いいたします。 今年度、通学・安全部会を6月24日、8月6日、10月3日の3回開催し、スクールバスの運行について、別添資料3を基に協議してまいりました。 今回、バスの台数、運行ルートなど5点の状況報告と部会からの提案を説明させていただきます。 1点目は、バスの大きさと台数及び便数について、泉中学校の統合から5年先までの生徒数を考慮し、大型バス1台、中型バス1台、便数については、朝1便、帰りが部活動のない子とある子があるということで2便を基本に決定しました。 2点目は、バス停について、宇津江地区については宇津江公民館、江比間・伊川津・馬伏地区につきましては泉中学校、夕陽が浜・石神地区につきましては夕陽が浜西公園、村松地区については村松公民館、八王子公民館については八王子公民館北側の出荷場跡地を候補に検討をしております。 3点目は、借地の要否について、バス停候補地はいずれも市所有地もしくは自治会所有地であるため、各自治会に無償でお願いをしているところでございます。 4点目は、駐輪場の整備について、現在候補にあがっているバス停のうち、既に駐輪場がある泉中学校以外の4か所について、駐輪場の整備費用を来年度予算要求していくこととしています。 5点目は、運行ルートについて様々な意見が出されましたが、大型バスと中型バスが安全に通行でき、各地区の生徒を効率的に乗せていくルートとして、資料3のスクールバス運行検討図に赤色で示したルートが中型バス、黄色で示したルートが大型バスという案が事務局から示され、部会としては、概ね了解しております。 また、運行方法について、小学校のような通学団での登校ではないため、生徒が全員集まったら出発ではなく、決まった時間になったら出発ということで事務局から説明がありました。

	<p>これらをもとに、今回の統合準備委員会に通学・安全部会としまして、スクールバスについては大型バス1台と中型バス1台の計2台による、登校時1便と下校時2便での運行を決定事項とすること及びスクールバスの運行経費や駐輪場の整備費用を来年度予算に要求することを通学安全部会の案として提案させていただきます。</p> <p>以上です。</p>
副委員長	<p>ありがとうございました。ただいま通学・安全部会長から、スクールバスの運行等につきましての提案がありました。これにつきまして、ご意見、ご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>先日の台風時テレビで映像も流れましたが、泉中学のグラウンドが水にのまれたようでして、関係される方にお見舞い申し上げますが、そういう場所に生徒を集めて大丈夫なものなのでしょうか。田原市の防災マップを持ってきましたが、ちょうど泉小学校と中学校のところは水色に塗ってありまして、危ないということがここでも指摘されているのに、そこに生徒を集めてしまって大丈夫なのか。</p> <p>例えばですが、そんなに距離が離れていないので、この泉市民館まで来るとマップも外れていますよね。その辺りも検討していただけると、子どもが安全に学校に通えるかなと思ひまして。</p>
通学・安全部会長	<p>実際、中学校は海拔が低いということで、ここの泉市民館も部会で検討した中で、大型バスの乗り入れ等いろいろ協議しましたけれど、中学校のほうが市民館よりもまだいいんじゃないかなということでの経緯ですが。校長先生どうでしょうか。</p>
委員	<p>市民館に入ってくる導線について、大型バスが入っていく場合に、やはり毎日のことなので、地域住民の自動車の運行も非常に多いという事でもありますし、それにあれだけグラウンドが水につかるということについて、ほぼ大雨警報もしくは暴風警報等が出た場合でありますので、学校が休校になるくらいでない、ああいう状況にはなりません。実際、数年に1回はああいう状態になりますけれども、学校経営そのものには支障がないということで、特に水が床上まであがってくることもないものですから、グラウンドの芝生の高さになると流れて出ていき、学校には被害がないので、ニュースになってしまったときに、よくあることなのに、とんでもないことのように言われてしまって、非常にあちこちから心配のお電話をいただきましたが、グラウンドが平らになってよかったなぐらいな感じでして。</p>
委員	<p>画像をみたときに、どこが道なのか、水路もあるのか心配になりましたので。</p>
副委員長	<p>ただいま部会の案に対しまして、泉中をバス停にするということは、水がひたったりして危険ではないかというようなご意見があり、それに対しましては、道路の事情、また万が一そういう状況になっても基本的には休校になるから、生徒がそこに集まるということはありません。まず集まっても、違う場所にすぐ移動できる場所もあるということで、安全面については確保できるというような回答でいいかと思いますが、それ以外に何か、どうですかね。</p> <p>福井委員、回答に対してどうでしょう。</p>

委員	何を思っているかという、子どもの安全第一ですので、そこら辺を考えていただけのなら。
委員	市民館への導線が広がれば、何の問題もないですけれども、ちょっと厳しいかなというところで。
副委員長	今の件に、他の方ご意見ございませんか。 もちろん、今の件以外のことで結構です。 よろしいですか。 それではどうしましょう。今こういう意見が出たということで、通学・安全部会のほうからの出た案で進めていってはどうか、みなさんにお諮りしたいと思います。 提案のとおり、バス停は泉市民館ではなくて、泉中のまま、提案のままで検討していただいて、よろしいでしょうか。また、その他のスクールバス運行の提案全体の件につきましても、ご異議ございませんか。
	(異議なし)
副委員長	異議もないということですので、ご意見はございましたが、原案通り検討を進めていっていただきたいと思います。 それでは、3つの部会、総務部会、PTA部会、通学・安全部会からの提案はすべて終わりましたが、これら全体を通しましてご意見、ご質問等ございますか。 よろしいですか。もしあったら、後でも結構ですのでご意見等発していただきたいと思います。 つづきまして、4の「報告事項」に入っていきたいと思います。 まず(1)「学校運営部会からの報告」について、学校運営部会長さん説明をお願いいたします。
学校運営部会長	資料はありません。口頭で失礼いたします。学校運営部会という事で、両校で相談しまして、今の中学1年生が3年生になったときに統合するので、お互い顔なじみにならないといけないなということで、交流活動を今年は増やしていこうと取り組んできています。 まず、先週の木曜日に、合同の合唱祭を赤羽根の文化ホールで行いました。両校各学級で合唱曲を1曲仕上げ、ステージで発表ということで、各学年ごと最優秀賞を決めてという形で行いました。今回で3回目になりますが、競争相手がいるということで、年々合唱のレベルが上がっております。非常に効果があるなと思っています。来年で合同は終わりになりますが、来年も同じように開催したいと思います。それに先駆けて、9月26日に合唱祭にむけてお互いに刺激を受けようということで、赤中の3年生が泉中へ行き、泉中の1、2年生が赤中に来て、学年ごと合唱曲の進み具合の交換会やレクリエーションをしたりと交流を深めました。そして、先週の合唱祭に臨んだということです。 それから、11月6日に1年生同士で仲良くなるろうと、赤中に来てもらって、1年生同士の交流会を予定しています。 11月に今の泉小の6年生が、中学2年生で統合しますので、1年生が泉中、2年

	<p>生から赤中ということで非常に微妙な学年です。だから、制服はどうしたらいいとか、そういった疑問もあるということで、学芸会の後、6年生の保護者に泉中の教頭先生から準備するものを説明してもらうということをやります。</p> <p>12月6日には、合同の長距離走駅伝大会をサンテパークで行う予定をしています。</p> <p>3月に、1年生にまた赤中に来てもらって、ごちゃまぜにして3クラスか4クラスに分けて授業を行います。一つの教室に、赤中と泉中の子が何人かずつ入って実際に授業をやるということを予定していますので、お願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
副委員長	<p>ありがとうございました。学校運営部会長さんから、両校の交流活動につきましての実績や今後の計画等のご報告がありました。これにつきまして、ご質問等ございますか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それではないようですので、5「その他」に入ります。事務局から何か連絡事項等がありましたら、お願いします。</p>
事務局	<p>それでは事務局から3点お願いいたします。</p> <p>1点目は、配布いたしました参考資料2「これまでの経緯について」という資料があります。こちらは、各部会で検討してきていただいております直近の内容までを記載したものになりますので、また目を通しておいていただきたいと思います。</p> <p>2点目は、前回6月に開催しました第5回の統合準備委員会会議録も配布させていただきますので、こちらも見直し等していただければと思います。</p> <p>最後3点目ですが、次回の統合準備委員会の予定でございます。当初のスケジュールの案でいきますと、年明けの2月には統合準備委員会を開催させていただきたいと思っております。それまでの間、ひきつづき各部会を開催していただき検討を進めていきたいと思っております。事務局としましては、本日の部会の案にもありましたとおり、来年度の予算に伴うものにつきましては、予算編成が今月いっぱい進められておりますので、そちらに予算計上していきます。年明けの2月くらいが、内示が出る時期にもなりますので、その辺のお答えもできるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また事務局から、準備委員会等の案内をさせていただきます。</p> <p>以上です。</p>
副委員長	<p>ありがとうございました。事務局から、これまでの準備委員会等の経緯の資料についてと、来年2月に統合準備委員会を予定しているという説明がございました。</p> <p>全体をもちまして、何かご質問等ございませんか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>それでは、ないようですので、以上をもちまして、第6回泉中学校統合準備委員会を閉会いたします。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>